

「運営体制の見直しについて」「2023年3月ダイヤ改正」 「現業機関における柔軟な働き方の実現」提案される!!

地本は本日（12月22日）千葉支社より、「運営体制の見直し」「2023年3月ダイヤ改正」「現業機関における柔軟な働き方の実現」等について提案を受けました。提案の概要は以下のとおりです。関係職協、分会は提案内容を検討し、職場要求等の集約をお願いします。

1 運営体制の見直しについて

「変革2027」「駅の変革」のスピードアップの実現に向けて、お客さまのご利用状況等を勘案し、効率的で生産性の高い業務執行体制の構築を目的とし、以下の施策を実施する。

1 実施箇所 津田沼営業統括センター、成田営業統括センター

2 実施日 2023年3月1日

3 要員体制

		現 行		改 正		増・減	
		変形	交代	日勤	泊	日勤	泊
津田沼営業統括センター	管理	5	4	5	4	—	—
	一般	4	18	4	13	—	▲5
成田営業統括センター	管理	6	3	6	3	—	—
	一般	4	11	2	12	▲2	+1
大網駅	管理	2	1	2	1	—	—
	一般		4	1	3	+1	▲1

4 その他

- 津田沼営業統括センターの一部業務の業務委託を実施する。
- 成田営業統括センターのサービスマネージャーの見直しを実施する。
- 必要な準備等は実施する。

2 2023年3月ダイヤ改正等について

■ ダイヤ改正規模（速報値）…………… ▲518.1キロ

1 乗務線区の見直し及び乗務行路数を踏まえた要員体制の見直し

実施箇所 蘇我運輸区京葉派出所

2 臨要員の見直し

実施箇所 木更津統括センター、千葉運輸区

3 準備時間見直し

実施箇所 木更津統括センター、全運輸区

4 乗務員による車内清掃の実施

実施箇所 木更津統括センター、佐倉運輸区

5 佐倉駅での乗務員による分割併合時の誘導業務実施

実施箇所 佐倉運輸区

6 その他

業務のさらなる融合と連携に向けた「その他時間」を行路内の一部時間に指定していく

実施箇所 木更津統括センター、全運輸区

7 要員体制

現 行		変形	交代	日勤行路	泊行路	記 事
木更津統括センター	管理	11	4			
	一般	9	8	21	21	
千葉運輸区	管理	7	2			
	一般	12		39	54	
蘇我運輸区 京葉派出所	管理	1	2			
	一般	2		16	8	

改 正		変形	交代	日勤行路	泊行路	記 事
木更津統括センター	管理	11	4			
	一般	9	8	22	21	
千葉運輸区	管理	7	2			
	一般	12		38	54	
蘇我運輸区 京葉派出所	管理	1	2			
	一般	2		16	9	

8 実施日 2023年3月18日(土)

3 現業機関における柔軟な働き方の実現について

1 統括センターの新設

(1) 実施箇所

名 称	拠点駅	実施箇所
茂原統括センター	茂原駅	大網駅、上総一ノ宮駅、大原駅、勝浦駅、安房鴨川駅、鴨川運輸区

(2) 実施日 2023年7月1日(土)

2 今後の(営業)統括センター化等について

(1) 実施箇所

名 称	拠点駅	構成する駅等	実施箇所
木更津統括センター	木更津駅	君津駅、久留里駅、横田駅、乗務ユニット	五井駅、館山駅

名称	拠点駅	構成する駅等	実施個所
成田統括センター	成田駅	佐倉駅、成田空港駅	成東駅、銚子駅、湖北駅、佐原駅、鹿島神宮駅、銚子運輸区
千葉営業統括センター	千葉駅	稲毛駅、四街道駅	蘇我駅
新浦安営業統括センター	新浦安駅	舞浜駅、新習志野駅	新木場駅、葛西臨海公園駅

(2) 実施日 2023年7月1日(土)

◆ 説明事項

1 乗換改札の駅無配置化について

(1) 実施個所

船橋営業統括センター

(2) 実施時期

2023年3月1日(水)

(3) その他

西船橋駅の下総中山方、船橋方の東京メトロ・東葉高速線の乗り換え専用改札を駅員無配置とする。

2 みどりの窓口の営業終了について

(1) 実施個所

館山駅

(2) 実施時期

2023年3月23日(木)

(3) その他

話せる指定席券売機を設置する。

以下、提案時の主なやり取り

(組合) 津田沼営業統括センターで業務委託するものは何か。

(会社) 車内点検業務とお身体のご不自由なお客さまの案内業務である。

(組合) 委託先はどこか。

(会社) セントラル警備保障である。

(組合) 車いす対応などを委託するということか。CPSは常駐するのか。宿泊設備が必要となるが。

(会社) 体制としてはある。まず津田沼で行う。設備面等必要な準備は整えていく。

(組合) 車内点検業務は、新習志野で行っている警備員による回送列車の車内貫通と同じか。

(会社) イメージとしてはそうである。

(組合) 連絡体制など偽装請負にならないよう慎重に行うこと。

(組合) ダイヤ改正についてだが、幕張豊砂開業についての体制、設備等についての説明はあらためてあるのか。

(組合) 以前にお伝えしてあるがペリエステーションサービスに委託する。要員体制はJRで説明するものではない。

(組合) 輸送力の適正化とは具体的に何か。

(会社) 緩行線は平日朝ピーク後、津田沼方面が2本、中野方面が2本削減。日中から夕方にかけて津田沼・千葉間2本、土休日朝に中野方面1本、夕方の津田沼方面1本、津田沼・千葉間3往復削減。日中帯はパターンダイヤで行っているため、パターンの時間が広がるイメージである。快速線は日中時間帯に東京・千葉間2往復削減し、毎時5本とする。成田空港発着の快速を毎時1本化し、日中帯快速から209系に変わる。京葉線は下り朝ピーク後、東京発で2本、海浜幕張発で6本削減。上り蘇我発で6本、東京着で2本削減。朝夕の利便性を考えて幕張豊砂停車の列車を増やす。

(組合) 準備時間の見直しはどこか。

- (会社) 幕張豊砂開業に伴う京葉車両センター入出区にかかわる運転士関係と大原乗泊移転、出先でのアルコール検知器の取り扱い変更によるものがある。
- (会社) 入出区のため京葉車両センターに行くには幕張豊砂から行くということか。
- (組合) 最寄り駅は幕張豊砂になる。
- (組合) 乗務員による車内清掃とは具体的に何か。
- (会社) 時間を指定して上総亀山での車内ごみ清掃、鹿島神宮は滞泊車両の簡易清掃である。
- (組合) 汚物処理も行うのか。感染症など心配である。知識や対策が必要だ。
- (会社) 汚物処理に何が必要なのか準備を進めている。
- (組合) 汚物処理は簡単なものではない。
- (会社) CTS が回送となる列車で行っているような簡易的なものである。
- (組合) 佐倉駅での乗務員による分併作業は誉田駅で行っているものと同じ感じか。
- (会社) イメージとしては同じである。必要な訓練は行う。
- (組合) 「その他時間」を行路内に指定とあるが内容は。
- (会社) 通常の行路に「その他時間」を指定したもの。
- (組合) 現行の時短行路に指定している「その他時間」と違いはあるのか。
- (会社) 現在「その他時間」でマイプロ、委員会、企画業務を行っているが考えは変わるものではない。
- (組合) 統括センター関係だが、人身事故発生時に営業統括センターになって応援体制が変わったが、現場では今までと変わらないとの考えがある。
- (会社) コミュニケーションをとって変えていかなければと考えている。
- (組合) 銚子運輸区と鴨川運輸区が統括センターに組織されるが銚子駅、安房鴨川駅での業務は少ないと思われるので、現実的ではないのではないのか。
- (会社) いきなりと言うわけにはいかない。準備をしながら進めていく。
- (組合) 見直しとなる列車の乗降数を明かにすること。
- (会社) それは出来ないと思う。
- (組合) 横芝終と千倉終が変更となり終電の繰り上げとなるが。
- (会社) 終電付近の見直しを行った。
- (組合) 館山駅の要員の変更、券売機の台数の変更はないということによいか。
- (会社) 要員の変更はない。1台あるMVを話せる券売機に変更する。現行と台数に変更はない。
- (会社) 業務委託の変更で、津田沼・西船橋駅の遺失物を JEES から CSP に変更する。
- (組合) 実施時期はいつか。
- (会社) 2023年3月1日からである。
- (組合) 健康面で泊り勤務が出来ない人もいる。変更となると雇用の場がうばわれることになる。問題だ。
- (会社) そこは JEES 内でやることになると思う。
- 以上のようなやり取りがあった。

以 上